

会 議 録

| | | | |
|-----------|--|------|----|
| 会 議 名 | 第 2 4 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 回 | | |
| 事 務 局 | 公民館本館 | | |
| 開 催 日 時 | 平成 2 8 年 9 月 6 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 2 時 0 0 分 | | |
| 開 催 場 所 | 公民館本館 学習室 A | | |
| 出 席 委 員 | 小野寺委員 荻込委員 岸川委員 宗像委員 山本委員 | | |
| 欠 席 委 員 | 花淵委員 | | |
| 事 務 局 員 | 若藤係長 倉澤主任 笈本主事 長堀主事 加藤非常勤 | | |
| 傍 聴 の 可 否 | 可 | 傍聴者数 | なし |
| | <p>1 事業の計画</p> <p>(1) 高齢者学級「シルバー大学」について</p> <p>(2) 市民講座「生きがい広場」について</p> <p>(3) まちづくり講座について</p> <p>(4) 市民講座・成人学校の計画について</p> <p>2 その他</p> <p>(1) 企画実行委員追加募集結果について</p> <p>(2) 企画実行委員連絡会について</p> <p>3 配付資料</p> <p>(1) 市民講座「生きがい広場」野外研修チラシ</p> <p>(2) 「まちづくり講座」実施要項</p> <p>(3) 市民講座 (未定分) について</p> <p>(4) 平成 2 8 年度公民館本館主催事業企画運営予定表</p> <p>(5) 企画実行委員連絡会の開催について</p> | | |

(要点筆記)

司会：小野寺委員

1 事業の計画

(1)シルバー大学について

長堀主事 後半の講座が明日9/7より始まる。10/19の野外研修で予定している国立天文台三鷹見学について、ガイド付きの団体見学の予約が取れなかった。ガイドなしの自由見学なら可能とのこと。予定通り10/19に行くか、反省会を予定していた最終回の11/9を野外研修に変え、ガイド付きの団体見学の予約を取るかどうかが良いか、企画実行委員の皆さんのご意見を伺いたい。団体予約の場合、ガイドが付くほかドームシアターを観覧できる。

山本委員 見学が初めての方が多いと思うので、ガイドの説明があったほうがよい。見学の日程は決定次第受講生に伝えたほうがよい。

岸川委員 私もガイドの説明はあったほうがよいと思うが、反省会を行わないままシルバー大学を終了してもよいものか。

長堀主事 各講座の感想は毎回いただいているし、来年度の内容については準備会で決めていくことになるので、反省会を必ずしも行わなくてもよい。では、11/9で団体見学の予約(9/9予約開始)を取り直す方向で調整する。11/9も団体予約が取れなければ元通り10/19に実施する。日程が変更になった場合は、9/14の講義の際に受講生に伝えることとする。

(2)生きがい広場について

倉澤主任 8/18に9/26実施の小田原方面野外研修の実踏を行い、宗像委員にも同行していただいた。お配りしたチラシのとおり行程を決定し、受講生に配付した。今年度初めての遠出の野外研修となるため、担当の企画実行委員の皆さんにはできる限り当日も参加していただき、お手伝いをお願いしたい。また10/31実施の浅草方面野外研修の実踏を9/30に行く予定で、山本委員にご同行をお願いしている。

昨日9/5より後半の講座が始まった。内容は「みんなで元気に歌いましょう」で、久しぶりの講座だったが出席率もよく、皆さん再開を楽しんでいた。次回は9/12、野外研修の申し込みや参加費の集金もあるので、担当の企画実行委員の方には引き続きお手伝いをお願いしたい。

(3)まちづくり講座について

加藤非常勤 2回の準備会を経て、別紙のとおり実施要項が決定した。準備会での要望で小金井にゆかりのある方に講師を依頼した。ご意見を伺いたい。

宗像委員 タイトル2つ目の「の」を「・」に、「小金井のみず」にかぎ括弧をつけたほうがよい。

岸川委員 会場を明記したほうがよい。

若藤係長 月刊こうみんかん10月掲載のほうがよい。

長堀主事 講師の肩書き「元市職員」は載せないほうがよい。

苅込委員 内容中「,」「・」は統一したほうがよい。

加藤非常勤 本日いただいたご意見を参考に再検討する。

(4)市民講座・成人学校の計画について

倉澤主任 市民講座について、今年度未定分は残り4回。参考に26・27年度に実施

した市民講座の内容をお示しした。いずれも平均年齢が高い。本館での講座全体を見ても、子どもの人権講座以外、圧倒的に高齢者の受講生が多い。「新たな利用者層の発掘」が公民館としての重点目標項目の一つとなっており、担当としては、もう少し若い世代を対象とした講座を行いたいと考えている。

貫井北分館で25歳くらいまでを対象とした若者向けの講座を数多く行っているのですが、本館の市民講座では30～50代を対象とした講座を実施してはどうか。働く世代を対象とすると、開催日時等にも工夫が必要。ノー残業デーが多い水曜の夜間や、土日開催、また親子での参加等も検討してはどうか。

開催時期は他の講座が少なくなる1～3月を考えている。

宗像委員 確かに高齢者向けの講座が多いので、こういった提案は良い。親子で参加できる講座は需要が多いと思う。

岸川委員 この世代を集客するのはとても難しい。よい企画を考え、広報等も工夫しなければいけない。

筈本主事 子どもの人権講座を担当していたが、「子育て」をテーマにした講座は30～40代の方の関心が高いと感じた。また「親の介護」や「ライフプラン」も取り上げるテーマとしておもしろいと思う。開催時期は企業が比較的忙しくない1月中旬から2月中旬がよいのではないかな。

苺込委員 以前「親の介護」をテーマにした講座の手伝いをしたことがある。将来への備えとして50～60代の方が多く参加しており、大変関心が高かった。

長堀委員 準備会を行わないという方向でよいか。

倉澤主任 今までとは違う利用者層をターゲットとした新しい試みなので、初回である今年度は準備会を行わず、公民館側で企画した講座を提供してもよいと考えている。

岸川委員 他の講座では準備会はどの程度行っているのか。

苺込委員 旧本町分館の講座は準備会をほとんど行っていなかった。

長堀委員 本館の講座では、準備会を行っている講座が多かった。必ずしも行わなければいけないということはない。準備会を行わない理由を聞かれたときに、説明ができればよい。

山本委員 高齢者は時間に余裕がある方が多いので、準備会に参加しやすい。今回の市民講座は対象が働く世代なので、準備会はなくてもよいのではないかな。もう少しテーマや対象者を絞り込んでから決定してはどうか。

倉澤主任 本日のご意見を参考に検討を進める。委員の皆さんからも、さらにテーマのご提案をいただきたい。

加藤非常勤 成人学校について、今年度はあと3回分が未定となっている。ご意見をいただきたい。

苺込委員 旧本町分館で人気講座だった「水辺緑地探訪」はどうか。

加藤非常勤 今からだと実施が冬になってしまうため、実施が可能かどうか講師に確認し、可能であれば企画する。

宗像委員 1回は親子講座を実施してはどうか。

加藤非常勤 では成人学校は2回を「水辺緑地探訪」、1回を「親子講座」とし、進める。

(5)その他

長堀委員 成人大学講座「江戸文学の魅力」は現在88名の応募がある。定員は200名のためまだ余裕がある。9/13に第1回目の講座を実施するので、担当の

委員の方は準備、受付等のお手伝いをお願いしたい。午後1時にお集まりいただきたい（苺込委員、岸川委員、宗像委員、山本委員参加）。

菅本主事 菜園教室について。夏期は9時半より農作業を行っており、まだ暑い日が続くのでもう暫く9時半スタートとする。10/19実施の野外研修の実踏を9/16に行う（8/31台風で延期）。宗像委員にご同行いただく。

市民がつくる自主講座「公民館での学びと自立について」の案内チラシを連絡箱に配付した。興味のある方はぜひご参加いただきたい。

加藤非常勤 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう」の第2回日程が、12/8（木）の10時から正午に決定した。

2 その他

(1)企画実行委員追加募集結果について

若藤係長 第24期企画実行委員の募集で欠員となっていた、貫井北分館の4名について追加募集を行った。市報8/1号で募集、8/4説明会、8/10締切、8/16調整会、8/23教育委員会への提出を経て、9/1より新たに4名の方を委嘱した。これで全館6名ずつ企画実行委員が揃った。

(2)企画実行委員連絡会について

若藤係長 お配りしたとおり、10/18午後2時より、貫井南分館において企画実行委員連絡会が開催される。この連絡会は企画実行委員の皆さんが自主的に行っているもので、毎回各館ごとに発表を行う。前回会議では本館からは花渕委員が発表されたと伺っている。

山本委員 本日花渕委員が欠席なので、次回の会議の時に報告資料や内容について確認する。

(3)来年度の主催講座について

若藤委員 高齢者学級とシルバー大学の位置づけについて、各館の担当者レベルで協議した。来年度は「生きがい広場」を本館の高齢者学級に戻し、「シルバー大学」を市民講座の枠に移すことを考えている。それに伴い、シルバー大学は年齢要件を撤廃し、他の高齢者学級との重複申し込みも可とする。各館の高齢者学級はこれまでどおり、重複申し込み不可、60歳以上の要件をつけることとしたい。

長堀主事 シルバー大学は来年度は2期制とし、各回50名×2期で100名までの受け入れを考えている。1期ごとの講座回数は減ってしまうが、なるべく希望者全員が受講できるようにしたい。なお、50名程度であれば本館で開催可能なので、会場は本館に戻す予定。

苺込委員 シルバー大学の年齢要件をなくし、2期制にする案はとてもよいと思う。講座内容から見ても、高齢者学級より市民講座のほうがしっくりくる。菜園教室は来年度も継続できそうか。

菅本主事 地権者からは来年度の使用についても前向きなお返事をいただいている。

若藤係長 菜園教室については来年度も今年度ベースで活動したいと考えている。

次回会議：10月4日（火）午前10時～ 公民館本館学習室Aにて